

【学習力育成テスト】自宅受験での注意事項

◇テストを始める前に

- 解答用紙には「HDN」から始まる日能研番号、氏名、フリガナを必ず書いてください。(クラス記入欄は空欄のままにしておいてください)
- 鉛筆もしくはシャープペンシルでご記入ください。HB・2Bがちょうど良い濃さです。
- 消しゴムを使って消す場合は、前に書いた文字数字が完全に消えるように、しっかり消してください。
- 解答用紙には、指定された解答欄に、欄外にはみ出さないように、答えを記入してください。
→解答欄を間違えて記入した場合、欄外にはみ出して解答を記入した場合、誤答扱いとなります。ご注意ください。
→ひつ算や線分図・樹形図など、答えを出す際に必要な作業をする場合は、問題用紙の余白を使ってください。
- 問題用紙、解答用紙に記載のテスト時間を計って取り組んでください。
→時間厳守でお願いします。早く解き終わったから早く切り上げる、途中に休憩を挟むという進め方はしないでください。

◇テスト科目と種別について

- 採点可能な科目の組み合わせは以下の通りです。
→2科目は「国語・算数」、3科目は「国語・算数・理科」、4科目は「国語・算数・理科・社会」の組み合わせのみです。
上記3種類以外の組み合わせは採点出来ません。ご注意ください。
→国語・算数は150点満点、理科・社会は100点満点の配点、2科目は300点満点・3科目は400点満点、4科目は500点満点です。
- 国語算数の種別についてご注意ください。
→「基礎問題(50点)」「共通問題(100点)」「応用問題(50点)」の3種類があります。この中から【「基礎/共通」の2種類 150点満点】もしくは【「共通/応用」の2種類 150点満点】のいずれかの組み合わせを選択して問題を解いてください。
→解答用紙は片面が「基礎/共通」、もう片面が「共通/応用」の両面印刷です。受験前に必ず確認してください。
(問題用紙は「基礎問題」→「共通問題」→「応用問題」の順番で問題が記載されています。間違わないようにご注意ください。)
→種別の組み合わせは国語算数を必ず揃えてください。(国算とも「基礎/共通」、国算とも「共通/応用」)
- 理科社会は「共通問題(70点)」「応用問題(30点)」を全員解いてください。
- 前項、選択した問題の種別については、2ヶ月を目安に、継続して受験するようにしてください。
→同じ問題種別を継続して受験することで、学習内容の定着度、学力の推移をより正確にご確認いただくことが出来ます。
- 最初の2ヶ月間は、国語算数は「基礎」「共通」での受験をお勧めします。
→まずは基本中心の出題内容で取り組みましょう。その結果で次の2ヶ月を選択してください。
→目安として、2か月間の国語・算数の平均点がそれぞれ120点以上あれば、「共通」「応用」の受験をご検討ください。

◇テストを受験する時のコツ

- 分かる問題、解ける問題から解き進めましょう。
→分からぬ問題は後回しにして、解ける問題を解いた残りの時間を使って考えるようしましょう。
- 記号を選択する問題は分からなくても必ず何か答えを書くようにしましょう。
- テストに取り組んでいる時計を見ながら、残り時間を考えて、問題をどの順番で解くのかを考えながら取り組みましょう。

◇返送する際にご注意ください ※返送はテスト送付時同封の所定の封筒で

- 所定の封筒の日能研番号欄は必ず「HDN」から始まる日能研番号を記入してください。
- 受験した答案用紙が全て揃っているか、答案用紙以外のものが入っていないか、封をする前に必ずご確認ください。
→上記の2科目・3科目・4科目以外の組み合わせの場合は手採点して返却いたします。(マイニチノウケンには反映されません)
- テストには必着期限がございます。余裕を持って投函いただきますよう、お願ひいたします。
→必着期限を過ぎて到着した答案用紙は手採点して返却いたします。(マイニチノウケンには反映されません)

◇答案用紙等のご返却について

- マイニチノウケンへの結果掲載は、テスト送付後の次々月曜日の夕方、午後3時以降を予定しています。
→採点処理状況により遅れる場合があります。また掲載曜日が異なる回がございます。(別紙スケジュールをご確認下さい。)
- マイニチノウケンへの結果掲載後、約1週間で答案用紙・解答解説を郵送にて返却いたします。
→お送りする解答解説は一部の問題のみ取り扱っています。詳細な解説はマイニチノウケン内のコンテンツ「アンサーガイド」に掲載しています。(採点済み答案用紙の画像データ右上にリンクがあります)